

食 生 活

第17回

今日から変える



健康マネジメント協会 佐藤 恵美子 管理栄養士

当協会で個別指導を行うことになった新成運輸(本社・三重県四日市市)のドライバー、森仲則行さん(43)。今回は、中性脂肪が基準値より大幅に高かった森仲さんの食生活改善をどのように進めたかを紹介したい。

食生活改善であれもこれもと約束事をしても、一つ一つがぼやけてしまう。そこで私は1人当たり“3つ”的ことしか約束しない。内容は本人に決めてもらう。時には本人に一筆書いてもらうことで、責任や義務を感じさせている。

森仲さんと交わした約束は、①大盛り・おかわりはしない②揚げ物は控える③野菜を多く食べるよう心掛ける——の3つだけ。眞面目な森仲さんは、翌日から早速約束を守ってくれた。

目的を持ち意識改革をする。他の行動まで好影響が及ぶ。3つの約束に加

また森仲さんの食生活改善の事例は社内全体の健康意識向上にもつながり、理想的な結果をもたらした。森仲さんが長く健康に働くことは、新成運輸にとってもより貴重な財産となつたことは言うまでもない。

運転中の突然死の原因には内臓肥満型肥満がある。なぜなら糖尿病、高血圧といった生活習慣病のリスク要因となり、心筋梗塞、脳梗塞を引き起こすためだ。改善を支援することが、筆者の重大な仕事となる。次回は内臓脂肪を減らすことはどうして難しいのか、原因を考えたい。

さとう・えみこ＝昭和53年2月22日生まれ、39歳。東京都出身。平成12年大妻女子大卒。食品メーカー、葛飾区保健センターなどを経て、27年から健康マネジメント協会管理栄養士として勤務。

食生活の相談は
☎03
(5604)9547
<https://health-ma.jp/>